

| 平成16年度 終了課題 | NO. | 開始 終了 | 主任研究者 | 所属施設 | 研究課題名 |
|----------------|-----|----------|--------|-------------------------|--|
| ○ | 13 | 15 16 | 下川 宏明 | 九州大学大学院医学研究院循環器内科学 | 低出力体外衝撃波を用いた閉塞性動脈硬化症に対する非侵襲性血管新生療法の開発 |
| ○ | 14 | 15 16 | 北村 惣一郎 | 国立循環器病センター | 組織工学、再生医療技術を応用した凍結保存同種あるいは異種弁移植の質の向上に関する研究 |
| ○ | 15 | 15 16 | 永井 良三 | 東京大学大学院医学系研究科 | 血管新生と血管保護療法の開発に関する研究 |
| ○ | 16 | 15 16 | 小室 一成 | 千葉大学大学院医学研究院循環病態医科学 | 骨髄細胞を用いた形質転換心筋細胞の開発に関する研究 |
| ○ | 17 | 15 16 | 福田 恵一 | 慶應義塾大学医学部呼吸循環器内科 | 骨髄成体幹細胞を用いた形質転換心筋細胞の開発 |
| ○ | 18 | 15 16 | 高坂 新一 | 国立精神・神経センター神経研究所 | 神経幹細胞を用いた神経変性疾患の治療に関する研究 |
| ○ | 19 | 15 16 | 黒柳 能光 | 北里大学医療衛生学部 | 組織工学を応用した培養皮膚の実用化に向けた研究 |
| ○ | 20 | 15 16 | 坪田 一男 | 東京歯科大学市川総合病院眼科 | 羊膜を用いた再生上皮シートによる角膜再生の基礎的・臨床的研究 |
| ○ | 21 | 15 16 | 小寺 良尚 | 名古屋第一赤十字病院第四内科、骨髄移植センター | 骨髄等を利用した効率的な造血幹細胞移植の運用・登録と臨床試験体制の確立に関する研究 |
| ○ | 22 | 15 16 | 齋藤 英彦 | 独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター | 臍帯血を用いた造血細胞移植の確立に関する研究 |
| ○ | 23 | 15 16 | 小澤 敬也 | 自治医科大学医学部 | 造血系再生医療への応用を目的とした増殖分化制御システムの開発研究 |
| ○ | 24 | 15 16 | 北村 俊雄 | 東京大学医科学研究所細胞療法分野 | 骨髄ストローマ由来因子による造血幹細胞の増幅 |
| ○ | 25 | 15 16 | 高上 洋一 | 国立がんセンター中央病院薬物療法部 | 骨髄非破壊的前処置療法を用いた同種造血幹細胞移植の確立と普及に関する研究 |
| ○ | 26 | 15 16 | 中内 啓光 | 東京大学医科学研究所 | 幹細胞機能のエンハンスメントによる非破壊的造血幹細胞移植法の確立 |
| ○ | 27 | 15 16 | 深尾 立 | 独立行政法人労働者健康福祉機構千葉労災病院 | 臓器移植の成績向上と新規治療法開発に関する研究 |
| ○ | 28 | 15 16 | 大島 伸一 | 国立長寿医療センター | 臓器移植の社会基盤に向けての研究 |
| ○ | 29 | 15 16 | 横田 裕行 | 日本医科大学付属病院 | 脳死下での臓器移植の社会基盤に向けての研究 |
| ○ | 30 | 15 16 | 早川 堯夫 | 国立医薬品食品衛生研究所 | 細胞組織利用医薬品・医療用具の品質・安全性等の確保に関する基盤技術開発研究 |
| ○ | 31 | 15 16 | 玉井 真理子 | 信州大学医学部保健学科 | ヒト胎児組織の供給システムのあり方と胎児組織提供コーディネーターの役割に関する研究 |

<疾患関連たんぱく質解析研究事業>

| 平成16年度 終了課題 | NO. | 開始 終了 | 主任研究者 | 所属施設 | 研究課題名 |
|----------------|-----|----------|-------|--------------|---------------|
| | 1 | 15 19 | 長尾 拓 | 国立医薬品食品衛生研究所 | 疾患関連たんぱく質解析研究 |

<萌芽的先端医療技術推進研究事業>

(ナノメディシン分野)

| 平成16年度 終了課題 | NO. | 開始 終了 | 主任研究者 | 所属施設 | 研究課題名 |
|----------------|-----|----------|-------|---------------------------|---|
| | 1 | 16 18 | 石坂 幸人 | 国立国際医療センター研究所 難治性疾患研究部 | 標的ペプチド付加型感温性ナノミセル及び高周波焦点照射による局所DDSの開発 |
| ○ | 2 | 14 16 | 伊藤 陽一 | 大阪市立大学大学院医学研究科 整形外科 | 極細ファイバー関節鏡とその付属機器の開発に関する研究 |
| ○ | 3 | 14 16 | 大内 憲明 | 東北大学大学院医学系研究科 | ナノサイズ・センシングカプセルの新規開発と医療応用 |
| | 4 | 14 18 | 垣添 忠生 | 国立がんセンター | 微細鉗子・カテーテルとその操作技術の開発 |
| | 5 | 16 18 | 川上 茂 | 京都大学大学院薬学研究科 | 細胞内動態制御機能を有する新規細胞選択型ナノ遺伝子キャリアの開発と遺伝子治療への応用 |
| | 6 | 16 18 | 源間 信弘 | 東芝・研究開発センター事業開発室 | テーラーメイド医療用全自動DNAチップ診断機器の開発 |
| ○ | 7 | 14 16 | 小谷 均 | ジェノメディア株式会社 研究開発本部 | バイオナノ粒子による治療用生体高分子デリバリーシステムの開発 |
| | 8 | 16 18 | 近藤 昭彦 | 神戸大学工学部 | ピンポイントデリバリー用バイオナノキャリアの開発とがん遺伝子治療への応用 |
| | 9 | 14 18 | 杉町 勝 | 国立循環器病センター研究所循環動態機能部 | ナノテクノロジーによる機能的・構造的な生体代替デバイスの開発 |
| ○ | 10 | 14 16 | 鈴木 亨 | 東京大学大学院医学系研究科 | クロマチン転写制御を目的とした人工酵素の開発 |
| | 11 | 16 18 | 谷 俊一 | 高知大学医学部 | 重度の起立性低血圧による寝たきりを防止するバイオニック血圧制御装置の要素技術の開発及びその臨床応用 |
| ○ | 12 | 14 16 | 照沼 大陽 | 埼玉大学工学部 | 糖鎖担持カルボシランデンドリマー製剤の設計技術開発に関する研究 |
| | 13 | 16 18 | 中谷 和彦 | 京都大学 工学研究科 | ミスマッチ塩基対結合リガンド固定化SNP検出デバイスに関する研究 |

| 平成16年度 終了課題 | NO. | 開始 終了 | 主任研究者 | 所 属 施 設 | 研 究 課 題 名 |
|----------------|-----|----------|--------|-------------------------|---|
| ○ | 14 | 14 16 | 西川 元也 | 京都大学大学院薬学研究科 | 化学修飾によるプラスミドDNAのナノ粒子化とDDS |
| | 15 | 16 18 | 野地 博行 | 東京大学生産技術研究所 | 1分子PCRデバイスの開発 |
| | 16 | 14 18 | 長谷川 慧重 | (財)医療機器センター | ナノメディシンの実用化基盤データベース開発及び評価に関する研究 |
| ○ | 17 | 16 16 | 長谷川 慧重 | (財)医療機器センター | 萌芽的先端医療技術推進研究事業(ナノメディシン分野)の企画と評価に関する研究 |
| | 18 | 16 18 | 堀池 靖浩 | (独)物質・材料研究機構、生体材料研究センター | ドライ比色法による微量血液分析在宅診断チップ |
| ○ | 19 | 14 16 | 松田 武久 | 九州大学大学院医学研究院医工学 | 細胞機能・組織修復・再生のナノ・マニピュレーション:生体機能材料のナノ設計・ナノ加工技術および医療応用 |
| ○ | 20 | 14 16 | 松村 一成 | 芝浦工業大学工学部 | 微細加工技術(FIB)を応用した細胞配列化チップの創製 |
| ○ | 21 | 14 16 | 水島 裕 | 東京慈恵会医科大学DDS研究所 | ナノテクノロジーを用いた新規DDS製剤の研究開発 |
| ○ | 22 | 14 16 | 南谷 晴之 | 慶應義塾大学大学院理工学研究科基礎理工学専攻 | 超極限分子プローブによる組織障害の再生・治癒機構の解析と高精度局所診断技術の開発 |
| | 23 | 14 18 | 盛 英三 | 国立循環器病センター研究所心臓生理部 | ナノレベルイメージングによる分子の機能および構造解析 |
| | 24 | 14 18 | 山本 健二 | 国立国際医療センター研究所医療生態学研究部 | 半導体などナノ粒子によるDDS |
| ○ | 25 | 14 16 | 山家 智之 | 東北大学加齢医学研究所 | ナノテク集積型埋め込み式心室補助装置 |
| ○ | 26 | 14 16 | 亘理 文夫 | 北海道大学大学院歯学研究科 | ナノチューブ、ナノ微粒子、マイクロ微粒子の組織反応性とバイオ応用 |
| | 27 | 16 18 | 矢野 明 | 国立保健医療科学院口腔保健部 | 細胞結合配列を用いた易吸収性ペプチド製剤の設計 |

(トキシコゲノミクス分野)

| 平成16年度 終了課題 | NO. | 開始 終了 | 主任研究者 | 所 属 施 設 | 研 究 課 題 名 |
|----------------|-----|----------|--------|---|---|
| ○ | 1 | 14 16 | 池田 和隆 | 財団法人東京都医学研究機構 東京都精神医学総合研究所 分子精神医学研究部門 | 個々人におけるモルヒネ作用強度のゲノム解析による予測 |
| ○ | 2 | 14 16 | 石川 智久 | 東京工業大学大学院生命理工学研究科 | トキシコプロテオミクス:ABCトランスポーターの遺伝子発現と薬物相互作用の解析 |
| ○ | 3 | 14 16 | 石塚 真由美 | 北海道大学大学院獣医学研究科 | エストロゲンによる周生期脳インプリンティングを中心とした、個体レベルでの核内受容体シグナル検出系の確立 |
| ○ | 4 | 14 16 | 大迫 誠一郎 | 独立行政法人国立環境研究所 環境健康研究領域 | 組換え胎盤培養細胞を用いた新規作用を有する化合物のスクリーニングシステムの構築及び核内受容体の同定 |
| ○ | 5 | 14 16 | 金村 米博 | 産業技術総合研究所 | マイクロアレー、プロテインチップを活用した、ヒト正常神経細胞を用いた薬剤安全性評価システムの開発 |
| ○ | 6 | 14 16 | 榊原 陽一 | 宮崎大学農学部 | ヒト硫酸転移酵素遺伝子ファミリーの網羅的機能解析 |
| ○ | 7 | 14 16 | 杉本 幸彦 | 京都大学大学院薬学研究科 | シングルセル発現プロファイル解析の毒性評価への応用 |
| ○ | 8 | 14 16 | 杉山 雄一 | 東京大学大学院薬学系研究科 | 薬物トランスポーターの分子多様性と機能解析および副作用発現との連鎖解析 |
| | 9 | 14 18 | 長尾 拓 | 国立医薬品食品衛生研究所 | トキシコゲノミクス手法を用いた医薬品安全性評価予測システムの構築とその基盤に関する研究 |
| ○ | 10 | 14 16 | 中西 剛 | 大阪大学大学院薬学研究科 | 化学物質の胎盤ホルモン産生系・代謝系への影響に関する研究 |
| ○ | 11 | 14 16 | 平塚 真弘 | 東北薬科大学臨床薬理学教室 | 副作用発現回避を目的とした代謝物発現プロファイル及び薬剤反応性遺伝子の解析 |
| ○ | 12 | 14 16 | 藤村 昭夫 | 自治医科大学臨床薬理学 | プライマリーヒト肝・腎細胞を用いた薬剤曝露、遺伝子発現に関する研究 |
| ○ | 13 | 14 16 | 藤原 康弘 | 国立がんセンター中央病院 | cDNAアレイを用いた新しい乳癌治療体系の構築 |
| ○ | 14 | 14 16 | 水島 徹 | 熊本大学大学院医学薬学研究部 | 医薬品等の毒性試験に用いるストレス遺伝子チップの開発 |
| ○ | 15 | 14 16 | 宮田 直樹 | 名古屋市立大学大学院薬学研究科 | プライマリーヒト肝・腎細胞を用いた薬剤曝露、遺伝子発現に関する研究 |
| ○ | 16 | 14 16 | 柳川 弘志 | 慶應義塾大学理工学部 | 既存薬剤の副作用に関連する遺伝子の探索技術の開発 |
| ○ | 17 | 14 16 | 横井 毅 | 金沢大学薬学部 | ヒト肝細胞キメラマウスを用いた医薬品の動態および安全性予測システムの構築 |

<身体機能解析・補助・代替機器開発研究事業>

| 平成16年度 終了課題 | NO. | 開始 終了 | 主任研究者 | 所 属 施 設 | 研 究 課 題 名 |
|----------------|-----|----------|-------|----------|-----------------------|
| | 1 | 15 19 | 垣添 忠生 | 国立がんセンター | 新たな手術用ロボット装置の開発に関する研究 |

| 平成16年度 終了課題 | NO. | 開始 終了 | 主任研究者 | 所 属 施 設 | 研 究 課 題 名 |
|----------------|-----|----------|-------|-------------------------|---------------------------------------|
| | 2 | 15 19 | 杉町 勝 | 国立循環器病センター研究所循環動態機能部 | 植込み型突然死防止装置の開発 |
| | 3 | 15 19 | 山内 繁 | 国立身体障害者リハビリテーションセンター研究所 | 高次脳機能障害診断のための経頭蓋磁気刺激による誘発脳波計測システム等の開発 |

【臨床応用基盤研究事業】

<基礎研究成果の臨床応用推進研究事業>

| 平成16年度 終了課題 | NO. | 開始 終了 | 主任研究者 | 所 属 施 設 | 研 究 課 題 名 |
|----------------|-----|----------|--------|-----------------------------------|--|
| ○ | 1 | 14 16 | 浅原 孝之 | (財)先端医療振興財団 | 虚血性疾患に対する血管内皮前駆細胞移植の基礎・臨床研究 |
| ○ | 2 | 14 16 | 伊東 恭悟 | 久留米大学医学部免疫学講座 | 癌治療ペプチドワクチン及びペプチド抗体開発:遺伝子同定から臨床試験まで |
| ○ | 3 | 14 16 | 梅澤 明弘 | 国立成育医療センター研究所生殖医療研究部 | 骨髄由来の間葉系細胞と生分解性ポリマーを用いた細胞移植 |
| | 4 | 16 18 | 江頭 健輔 | 九州大学・大学病院循環器内科 | 動脈硬化病変(再狭窄、不安定プラーク)に対する画期的血管内治療システムの創製-霊長類モデル作製から臨床応用まで- |
| ○ | 5 | 14 16 | 沖田 極 | 山口大学医学部 | 自己骨髄細胞を用いた肝臓再生療法の開発 |
| ○ | 6 | 14 16 | 小澤 敬也 | 自治医科大学医学部 | パーキンソン病や癌などに対するAAVベクターを用いた遺伝子治療の開発とその臨床応用 |
| ○ | 7 | 14 16 | 北村 惣一郎 | 国立循環器病センター | 高機能人工心臓システムの臨床応用推進に関する研究 |
| | 8 | 16 18 | 杉山 治夫 | 大阪大学大学院医学系研究科 | WT1癌抗原ペプチドを用いた癌の免疫療法の開発 |
| ○ | 9 | 14 16 | 豊岡 照彦 | 東京大学・医学部器官病態内科 | ヒト型重症心不全の作成と遺伝子・再生医療特許の実用化 |
| ○ | 10 | 14 16 | 中田 光 | 国立国際医療センター研究所呼吸器疾患研究部 | GM-CSF吸入による重症特発性肺蛋白症の治療研究 |
| | 11 | 16 18 | 中谷 武嗣 | 国立循環器病センター 臓器移植部 | 再生医療技術を応用したテーラーメイド型代用血管・心臓弁の臨床応用に関する研究 |
| ○ | 12 | 14 16 | 中畑 龍俊 | 財団法人先端医療振興財団 先端医療センター再生医療研究部 | Ex. Vivo増幅臍帯血幹細胞を用いたトランスレーショナルリサーチ |
| | 13 | 16 18 | 芳賀 洋一 | 東北大学大学院工学研究科 | 内視鏡的脳神経手術用超小型レーザースキャナーの開発 |
| | 14 | 16 18 | 橋爪 誠 | 九州大学大学院医学研究院 災害・救急医学 | 術中MRI下腹腔鏡下手術システムの確立 |
| ○ | 15 | 16 16 | 長谷川 慧重 | (財)医療機器センター | 基礎研究成果の臨床応用推進研究の企画と評価に関する研究 |
| ○ | 16 | 14 16 | 古幡 博 | 東京慈恵会医科大学総合医科学研究センター医用エンジニアリング研究室 | 経頭蓋超音波脳血栓溶解装置の開発と探索的臨床研究 |
| | 17 | 16 18 | 水島 裕 | 東京慈恵会医科大学DDS研究所 | 活性蛋白の非注射型ナノDDS製剤 |
| | 18 | 16 18 | 宮武 邦夫 | 国立循環器病センター心臓血管内科 | アドレノメジュリンを用いた循環器疾患の画期的治療法の開発 |

【長寿科学総合研究事業】

<長寿科学総合研究事業>

| 平成16年度 終了課題 | NO. | 開始 終了 | 主任研究者 | 所 属 施 設 | 研 究 課 題 名 |
|----------------|-----|----------|-------|---|---|
| | 1 | 16 17 | 渡邊 裕司 | 浜松医科大学臨床薬理学 | 高齢者における薬物代謝関連遺伝子情報を考慮した適正な薬物治療の基盤整備に関する研究 |
| | 2 | 16 17 | 白澤 卓二 | 財団法人東京都高齢者研究 福祉振興財団 東京都老人総合研究所 | 高齢者疾患病理における遺伝素因の解明 |
| | 3 | 16 17 | 勝又 義直 | 名古屋大学大学院医学系研究科健康社会医学専攻社会生命科学講座 法医・生命倫理学分野 | 高齢者の終末期ケアの医療と福祉の分担と連携に関する研究 |
| | 4 | 16 17 | 秋葉 保次 | (社)日本薬剤師会 | エビデンスに基づく褥瘡治療薬の適正使用とその経済評価及び普及活動研究 |
| | 5 | 16 17 | 魚里 博 | 北里大学医療衛生学部 視覚機能療法学専攻 | 自動焦点眼鏡による高齢者の老視矯正支援 |
| | 6 | 16 17 | 大淵 修一 | 財団法人東京都高齢者研究 福祉振興財団 東京都老人総合研究所 介護予防緊急対策室 | 介護予防筋力向上トレーニングの効果の検討 |

| 平成16年度 終了課題 | NO. | 開始 終了 | 主任研究者 | 所属施設 | 研究課題名 |
|----------------|-----|----------|--------|---|--|
| | 7 | 16 17 | 辻 一郎 | 東北大学大学院医学系研究科 社会医学講座公衆衛生学分野 | 介護予防サービスの新技術開発とシステム構築に関する研究 |
| | 8 | 16 17 | 里宇 明元 | 慶應義塾大学医学部 リハビリ テーション医学教室 | 在宅要介護者に対するリハビリテーション医療介入一要介護状態 が改善可能なケースの効率的スクリーニングと効果的介入のため のモデルシステム構築に関する研究一 |
| | 9 | 16 17 | 岸 玲子 | 北海道大学大学院 医学研究科 予防医学講座 公衆衛生学分野 | 要介護状態の予防ならびに介護の質を改善するための方策に関 する研究 |
| | 10 | 16 17 | 安田 誠史 | 高知大学医学部 公衆衛生学教 室 | 介護予防を目的とする基本健康審査標準方式を策定するための 疫学的研究 |
| | 11 | 16 17 | 中村 正和 | 大阪府立健康科学センター 健 康生活推進部 | 老人保健事業の推進のためのITを活用した地域健康づくりの推 進方策と指導者教育法の確立に関する研究 |
| | 12 | 16 17 | 多々良 紀夫 | 淑徳大学社会学部 | 高齢者虐待の早期発見及び早期介入システムに関する国際的研 究 |
| | 13 | 16 18 | 山田 茂人 | 佐賀大学医学部 精神医学講座 | 伊万里市黒川町における老化に関する長期縦断疫学研究 |
| | 14 | 16 18 | 本山 昇 | 国立長寿医療センター・研究所 老年病研究部 | 健康寿命延長に関する戦略的研究 |
| | 15 | 16 18 | 磯部 健一 | 国立長寿医療センター・研究所 老化機構研究部 | 生体の持つストレス応答機能を利用した老化制御、予防研究 |
| | 16 | 16 18 | 山田 好秋 | 新潟大学大学院歯学総合研究科 | 安全でおいしい新嚥下補助食を利用した家庭や介護施設におけ る食事介助の在り方に関する研究 |
| | 17 | 16 18 | 岡村 菊夫 | 国立長寿医療センター・病院 泌 尿器科 | 高齢者排尿障害に対する患者・介護者、看護師向きの排泄ケアガ イドライン作成、一般内科医向きの評価基準・治療効果判定基準 の確立、普及と高度先駆的治療法の開発 |
| | 18 | 16 18 | 高柳 涼一 | 九州大学大学院医学研究院 老 年医学 | ゲノム情報に基づくホルモン補充療法合併症の発症予測システム の開発 |
| | 19 | 16 18 | 高濱 和夫 | 熊本大学大学院 医学薬学研究 部 | 脳神経疾患に随伴する過活動膀胱の新規治療薬の開発に関する 研究:既存薬品に新たに発見された作用を基にして |
| | 20 | 16 18 | 村嶋 幸代 | 東京大学大学院医学系研究科医 学部地域看護学分野 | 24時間訪問介護・看護の效果的・効率的な実施方法の開発研究 一夜间・早朝の訪問看護必要者の発見と提供方法の標準化 |
| | 21 | 16 18 | 杉原 泰子 | 国際医療福祉大学 保健学部 | 要支援者および軽度要介護者の介護サービスの計画および標準 化に関する研究 |
| | 22 | 16 18 | 井上 剛伸 | 国立身体障害者リハビリテーシ ョンセンター研究所 福祉機器開 発部 福祉機器開発室 | 自立と介助の両側面からアプローチしたベッドの開発 |
| | 23 | 16 18 | 岡村 宏 | 芝浦工業大学 機械制御シス テム学科 | 広域歩行支援装置の柔軟な操作性に関する研究 |
| | 24 | 16 18 | 杉山 みち子 | 神奈川県立保健福祉大学 保健 福祉学部栄養学科 | 介護予防のための低栄養状態スクリーニング・システムに関する 研究 |
| | 25 | 16 18 | 吉田 勝美 | 聖マリアンナ医科大学医学部 | 老人保健事業の推進及び評価に関する研究 |
| | 26 | 16 18 | 遠藤 英俊 | 国立長寿医療センター・病院 包 括診療部 | 要介護状態の評価における精神、知的及び多様な身体障害の状 況適切な反映手法の開発に関する研究 |
| | 27 | 16 18 | 萱場 広之 | 秋田大学医学部医学科 統合医 学講座 | 高齢者の排便機能障害評価法と尊厳の回復に関する研究 |
| | 28 | 16 18 | 池上 直己 | 慶應義塾大学医学部 | 入院医療と在宅ケアの連携のあり方に関する調査研究 |
| | 29 | 16 18 | 小山 秀夫 | 国立保健医療科学院 経営科学 部 | 介護老人保健施設及び介護療養型医療施設における経営実態 及びマネジメント実施状況に関する研究 |
| | 30 | 16 18 | 新開 省二 | 東京都老人総合研究所(地域保 健研究グループ) | 高齢者の社会参加・社会貢献の増進に向けた介入事業の展開と その評価 |
| ○ | 31 | 15 16 | 石井 拓男 | 東京歯科大学社会歯科学研究室 | 高齢者の口腔保健の維持増進に関する研究 |
| ○ | 32 | 15 16 | 野首 孝嗣 | 大阪大学大学院歯学研究科 | 高齢者の口腔乾燥症と咀嚼機能および栄養摂取との関係 |
| ○ | 33 | 15 16 | 植田 真一郎 | 琉球大学医学部医学科 | 高齢者高血圧における降圧利尿薬の適性使用のための無作為 化臨床試験 |
| ○ | 34 | 15 16 | 乾 賢一 | 京都大学医学部附属病院薬剤部 | 腎薬物トランスポータの遺伝子機能解析を基盤とした高齢者の医 薬品適正使用推進に関する研究 |
| ○ | 35 | 15 16 | 水島 徹 | 熊本大学大学院医学薬学研究部 薬学微生物学専攻 | 蛋白質のフォールディング異常に着目した、分子シャペロンによる 神経変性疾患の根本的治療法の開発 |
| ○ | 36 | 15 16 | 大類 孝 | 東北大学医学部附属病院老年・ 呼吸器内科 | 老人性肺炎予防の新戦略一Evidence Based Medicine確立 のための大規模研究 |
| ○ | 37 | 15 16 | 寒川 賢治 | 国立循環器病センター研究所生 化学部 | 高齢者のソフトポーズとエネルギー代謝に及ぼす新規ホルモング レリンの役割と臨床応用 |
| ○ | 38 | 15 16 | 安藤 富士子 | 国立長寿医療センター・研究所 疫学研究部 | 運動・栄養による骨量減少予防効果に関する縦断的疫学研究一 骨粗鬆症予防への遺伝子多型別のストラテジー |
| ○ | 39 | 15 16 | 井上 聡 | 東京大学医学部附属病院老年病 科 | ステロイドシグナル経路を分子標的とした新しい老年病の予防・治 療法の開発 |
| ○ | 40 | 15 16 | 井藤 英喜 | 東京都多摩老人医療センター | 高齢者糖尿病治療と健康寿命に関するランダム化比較研究 |
| ○ | 41 | 15 16 | 祖父江 元 | 名古屋大学大学院医学系研究科 | Dorfinによる老年期神経変性疾患の治療法の開発 |
| ○ | 42 | 15 16 | 川越 博美 | 聖路加看護大学 看護実践開発 研究センター | 高齢者の終末期ケアを支える地域ケアシステムの構築に関する 研究 |
| ○ | 43 | 15 16 | 中村 耕三 | 東京大学医学部附属病院整形外 科 | 高齢化社会に適応する人工関節の開発一MPCポリマーによる長 寿命人工関節に関する戦略的研究一 |

| 平成16年度 終了課題 | NO. | 開始 終了 | 主任研究者 | 所属施設 | 研究課題名 |
|----------------|-----|----------|--------|-----------------------------------|--|
| ○ | 44 | 15/16 | 筒井 孝子 | 国立保健医療科学院福祉サービス部 | 介護報酬改定が地域における介護サービスの質に与える影響に関する統計的研究 |
| ○ | 45 | 15/16 | 荒井 由美子 | 国立長寿医療センター・研究所 看護介護心理研究室 | 「在宅介護の質」: 評価尺度の開発および介護負担との関連について |
| ○ | 46 | 15/16 | 安村 誠司 | 福島県立医科大学医学部公衆衛生学講座 | 介護予防事業の有効性の評価とガイドラインの作成 |
| ○ | 47 | 15/16 | 鈴木 晃 | 国立保健医療科学院建築衛生部 | ケアマネジャー向け住宅改修の研修プログラムの開発 |
| ○ | 48 | 15/16 | 法化 陽一 | 大分県立病院神経内科 | 気管内痰の自動吸引器の実用化研究 |
| ○ | 49 | 15/16 | 川瀬 哲明 | 東北大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科学分野 | 音声聴取改善を目的とした新しい両耳補聴方式の開発 |
| | 50 | 15/17 | 萩野 浩 | (社)日本整形外科学会骨粗鬆症委員会 | 老人骨折の発生・治療・予後に関する全国調査 |
| | 51 | 15/17 | 原 英夫 | 国立長寿医療センター・研究所 医療研究センター | アルツハイマー病に対する経口ワクチン療法の開発に関する研究 |
| | 52 | 15/17 | 西岡 清 | 横浜赤十字病院 | 国立大学病院医療に及ぼすDPC導入の影響—主要老年病の医療・治療の標準化・充実を目指して— |
| | 53 | 15/17 | 久木山 清貴 | 山梨大学医学部内科学講座 | 高レムナントリポ蛋白血症に合併する虚血性心疾患および脳梗塞の予防・治療法確立のための大規模臨床研究 |
| | 54 | 15/17 | 鳥羽 研二 | 杏林大学医学部高齢医学教室 | 老年症候群に關する脳波質下虚血病変の危険因子解明に関する縦断研究 |
| | 55 | 15/17 | 苅尾 七臣 | 自治医科大学医学部ゲノム機能研究部 | 家庭血圧を用いた高齢者高血圧の早期血圧とその変動制の評価と管理法の確立 |
| | 56 | 15/17 | 清野 裕 | 京都大学医学研究科糖尿病・栄養内科学 | 合併症発症進展を見据えた糖尿病食事療法の開発推進に関する研究 |
| | 57 | 15/17 | 西谷 信之 | 国立身体障害者リハビリテーションセンター研究所感覚機能系障害研究部 | 高齢者の脳機能障害解明とリハビリテーションに関する研究 |
| | 58 | 15/17 | 新野 直明 | 桜美林大学 | 高齢者における効果的な転倒予防活動事業の推進に関する研究 |
| | 59 | 15/17 | 池田 学 | 愛媛大学医学部 | 痴呆高齢者の自動車運転と権利擁護に関する研究 |
| ○ | 60 | 14/16 | 長瀬 隆英 | 東京大学医学部 | 高齢者炎症性・難治性肺疾患における病態分子機序の解明および新治療法開発の戦略的展開 |
| ○ | 61 | 14/16 | 村山 繁雄 | 東京都老人総合研究所老化臨床神経科学研究グループ | 軽度認知障害の前方視的・後方視的研究 |
| ○ | 62 | 14/16 | 上島 弘嗣 | 滋賀医科大学福祉保健医学教室 | 健康寿命および ADL/QOL低下に影響を与える要因の分析と健康寿命危険度評価ケーブル作成に関する研究: NIPPON DATA80・90の19年、10年の追跡調査より |
| ○ | 63 | 14/16 | 下方 浩史 | 国立長寿医療センター・研究所 疫学研究部 | 老化因子と加齢に伴う身体機能変化に関する長期縦断的疫学研究 |
| ○ | 64 | 14/16 | 水澤 英洋 | 東京医科歯科大学(大学院脳神経機能病態学) | αトコフェロール転送蛋白遺伝子変異による酸化ストレス病態の解明 |
| ○ | 65 | 14/16 | 吉田 英世 | 東京都老人総合研究所 | 寝たきり予防を目的とした老年症候群発生予防の検診(「お達者検診」)の実施と評価に関する研究 |
| ○ | 66 | 14/16 | 遠藤 玉夫 | 東京都老人総合研究所糖蛋白質研究グループ | 老化に伴うカルパイン活性制御不全の機構解明 |
| ○ | 67 | 14/16 | 荒井 啓行 | 東北大学 大学院 医学系研究科 先進漢方治療医学講座 | 脳アミロイド画像法によるアルツハイマー病の早期診断と予防医学 |
| ○ | 68 | 14/16 | 道川 誠 | 国立長寿医療センター・研究所 痴呆疾患研究部 | アルツハイマー病発症の分子機構におけるコレステロールの役割の検討 |
| ○ | 69 | 14/16 | 折茂 肇 | 健康科学大学 | 骨粗鬆症におけるテーラーメイド医療の確立に関する研究 |
| ○ | 70 | 14/16 | 北 徹 | 京都大学大学院医学研究科循環病態学 | 心筋梗塞、脳梗塞の予知因子の同定と予知法の開発 |
| ○ | 71 | 14/16 | 河野 正司 | 新潟大学歯学部総合研究科顎顔面再建学講座 | 情報ネットワークを活用した行政・歯科医療機関・病院等の連携による要介護者口腔保健医療ケアシステムの開発に関する研究 |
| ○ | 72 | 14/16 | 山谷 睦雄 | 東北大学医学部附属病院 | 肺癌および慢性肺気腫原因遺伝子の研究 |
| ○ | 73 | 14/16 | 深田 伸二 | 国立長寿医療センター・病院 外科 | 高齢者手術の安全性の向上及び術後合併症の予防に関する研究 |
| ○ | 74 | 14/16 | 千原 和夫 | 神戸大学大学院医学系研究科 | 老年病に対する成長ホルモン補充療法の有効性に関する研究 |
| ○ | 75 | 14/16 | 伊藤 裕 | 京都大学大学院医学研究科臨床病態医学 | ヒト胚性幹細胞(ES細胞)を用いた「寝たきり」高齢者に対する再生医療の開発 |
| ○ | 76 | 14/16 | 葛谷 雅文 | 名古屋大学大学院医学系研究科健康社会医学専攻 | 高齢者の施設・在宅における終末像の実証的検証および終末期ケアにおける高齢患者の自己決定のための情報開示のあり方に関する研究 |
| ○ | 77 | 14/16 | 才藤 栄一 | 藤田保健衛生大学医学部 リハビリテーション医学講座 | 摂食・嚥下障害患者の「食べる」機能に関する評価と対応 |
| ○ | 78 | 14/16 | 赤川 安正 | 広島大学大学院医歯薬科学総合研究科 | 舌機能評価を応用した摂食嚥下リハビリテーションの確立 |
| ○ | 79 | 14/16 | 高橋 龍太郎 | 東京都老人総合研究所介護・生活基盤研究グループ | 脳卒中患者の失認・失行と生活障害に関する研究 |
| ○ | 80 | 14/16 | 西脇 友子 | 新潟大学医学部保健学科看護学専攻 | 寒冷・豪雪地域におけるデイサービスの効果に関する研究 |